

# 水稲育苗用ロックウールマットの効果確認試験

JA東旭川

柏木 則行



## 試験目的

水稲育苗用ロックウールマットの効果確認試験

## 試験作物 及び品種

水稲

## 試験資材 及び数量(規格)

こめパワーマット

## 慣行資材

培土

## 栽培方法

播種日

2020年4月20日～

## 資材使用期間

慣行区:4月上旬～  
試験区:4月上旬～

## 試験結果

### (1)作業性について(慣行品との比較)

灌水については、播種機で1枚当たり2ℓ灌水できるように調整したため問題なかった。

マットが慣行と比較してとても軽くなるため省力化に繋がった。

### (2)作物の生育状況または、収穫への影響

慣行と比較し苗の生育も良かった。

田植え時に苗が浮いてしまうのではないかと、心配したが問題なく田植えも行うことができた。

### (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】:育苗箱が非常に軽くなるため、省力化に繋がった。

【問題点】:剥がす際にロックウールの部分が崩れてしまったため、慎重に扱う必要があると感じた。

### (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

特に問題はなかった。

### (5)促成・抑制効果について

特に問題なし。水持ちについても慣行品と同等程度。

## モニター感想

育苗時と田植え後の生育も問題なく、作業性も向上するため来季は試験品に切り替えたい。

来季以降本格的に導入する際には、置場の確保が課題。

## JA担当者の感想(生産資材課 谷課長補佐)

慣行と比較しても良好な結果となり、来季以降の本格的な導入に繋がり良い試験結果となった。

生産者の資材コストを勘案しながら、来季以降も普及に向けて取り進めていきたい。

## 今後の使用について

継続して使用したい。

1 農プロフィルム

2 マルチ

3 不織布

4 育苗資材

5 トンネル資材

6 防虫ネット

7 酪農資材

8 ICT機器

9 その他